



京都府立大学生命環境学部附属農場

作物遺伝資源を活用した地域ブランド農産物の開発

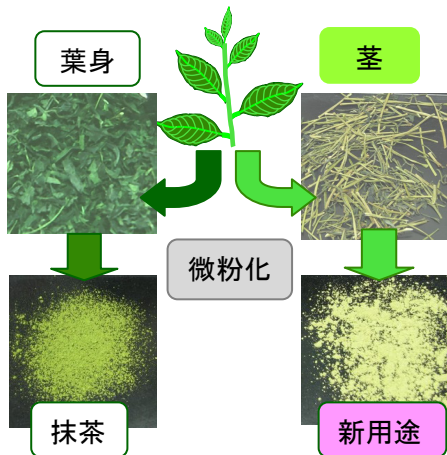
～京都府立大学地域貢献型特別研究（府大 ACTR）～

京都府立大学では大学教員を中心に構成する研究プロジェクトチームが行う地域の課題等に対応した地域振興、産業・文化の発展等に関する調査・研究活動（府大 ACTR； Academic Contribution To Region）が展開されています。その1課題として附属農場教員が中心となり、京都府研究機関、NPO と共同で「**京都府における作物遺伝資源を活用した地域ブランド農産物産地の形成に関する研究**」に取り組んでいます。

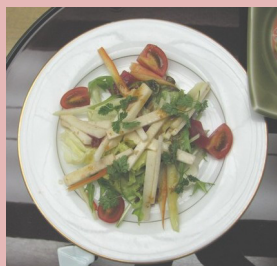
伝統的資源の有効利用



チャ遺伝資源の保存展示



焙じ茶以外に利用法の少ない「碾茶の茎」の新しい利用法を開発する
(府立茶業研究所と共同研究)



ダイシヨのサラダ

地域農産物を利用した薬膳料理開発
(協力 NPO)

新たな作物資源の栽培と特性評価



ダイシヨ



ハマボウフウ



附属農場でのダイシヨ育苗



マスカディンブドウ



近隣農家のダイシヨ栽培



京都府農業資源研究センターで試作中の新規トウガラシ

大学・附属農場・府研究機関が保有している遺伝資源をその利用法を含めて地域特産物として広めてゆく